

第 34 回オホーツクブロックカーリング選手権大会 常呂倶楽部予選の競技方法等について

1 競技方法

第 34 回オホーツクブロックカーリング選手権大会常呂倶楽部予選は、男子の部 3 チームによるリーグ戦を行い、次の方法により代表 2 チームを選出する。

参加料 1 チーム 3,000 円を試合当日に徴収する。

2 順位の決定方法

- (1) 3 チームの 1 回目のリーグ戦により、2 勝したチームを常呂倶楽部の 1 番目の代表チームとする。
- (2) 1 回目のリーグ戦において、代表チームが決定した場合は、残りの 2 チームの対戦により、2 勝したチームを 2 番目の常呂倶楽部代表チームとする。
- (3) 1 回目リーグ戦において 1 勝 1 敗の同率となった場合は 2 回目のリーグ戦を行い、上位 2 チームを常呂倶楽部代表チームとする。2 回目においても同率の場合は、DSC により順位を決定する。

3 ストーンの割り当て

- (1) 最初の 1 試合目はコイントスにより、ハンドルの色を決定する。その際、赤色ハンドルを選んだチームが先に試合前練習を行う。
- (2) 2 試合目以降はハンドルの色を入れ替える。

4 試合前練習

- (1) すべての試合の開始 20 分前からゲームに使用するストーンを使って 5 分間の試合前練習を行う。
- (2) 試合前練習は、赤色ストーンのチームから行い、練習終了後直ちに LSD を実施する。続いて黄色ストーンのチームが練習と LSD を行う。

5 ラストストーンドロウ

- (1) 試合前練習終了後に直ちにスコアボード側からホーム側に向かって、それぞれ異なるプレイヤーが時計回り、反時計回りの順番で 1 投ずつの LSD を行い、LSD2 投の合計距離の短いチームが第 1 エンドを先に投球するか、後に行うかを選ぶことができる。どちらのチームもハウスに入らないか、あるいは入ったが同距離の場合は、トスを行い決定する。
- (2) 各プレイヤーは最低投球回数(各 2 投)を満たさなければならない。
- (3) 最低投球回数の要件を満たさない違反があった場合の相当する LSD は 199.6cm と

記録する。

- (4) DSC は、LSD で最も悪い記録 1 つを除いた平均記録とする。

6 試合及び計時

- (1) 全試合 120 分 8 エンドで行う。
- (2) シンキングタイム制は取らないので、試合終了 20 分前のコールにより、次のエンドで終了とする。(次のエンドの判断は、エンドの 1 投目のストーンがティーラインを越えた時点とする。)
- (3) 最終エンドで同点の場合は、サドンデスのエキストラエンド行う。
- (4) 4 エンド終了後に 3 分間のブレイクを与える。チームはコーチ・リザーブやチーム関係者と会うことが許される。終了 1 分前告知後は準備ができ次第競技を開始する。
- (5) チームタイムアウトはなしとする。
- (6) セルフジャッジで試合を行うこととする。

7 計 測

すべての試合において、選手で計測可能な場合は、選手が行うこととする。できない場合は、審判により行う。

8 得 点

そのエンドの得点が合意されたら、いずれかのチームは速やかに得点を掲示するものとする。